

前田産業グループ 安全大会

平成 27 年 5 月 30 日（土）、熊本市男女共同参画センターはあもにいにおきまして、「平成 27 年 前田産業グループ安全大会」が開催されました。

雨が降る中、36 社の協力業者の代表者様と前田産業グループの社員が出席し、「安全衛生管理」、「暴力団対策」の講話を聞き、各種表彰、年間安全スローガンの発表、最後に「大会安全宣言」を参加者全員で唱和し終了いたしました。



前田産業グループ 平成 27 年度 安全衛生スローガン
危険の芽
見つけたその場で摘み取る目
みんなで守ろう みんなの命



木村洋一郎社長

挨拶の中で木村社長は、協力業者の皆様へ日頃の感謝を述べるとともに、3 年後の建設業法における「解体工事業」の業種追加に向けて安全面の強化、新規入場者への教育の徹底などを当社社員とともに協力業者の方々への協力をお願いしました。

「法律で定められていることは、どんなに文句をつけてもどうにもならない。だったら徹底的に、パーフェクトにこなして評価を受けるような会社になっていこう。」

安全部より安全講話がありました。今年度の結果を踏まえ、来年度に向けた安全衛生管理について写真やグラフなどを使い皆様に説明いたしました。

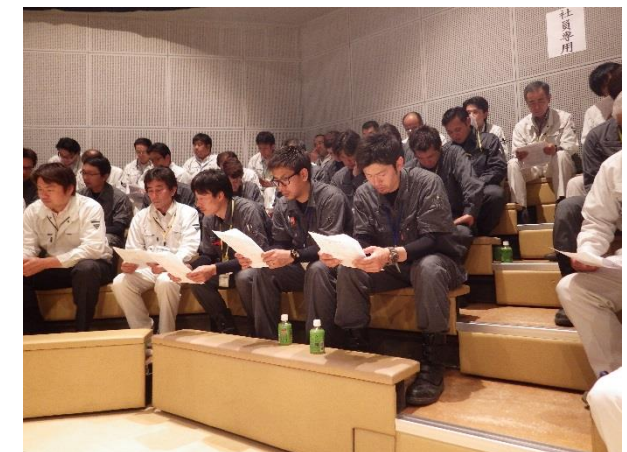


工事部より『平成 27 年度安全衛生管理実施計画』が発表されました。

平成 27 年度 安全衛生管理実施計画
基本方針：安全最優先
重点目標：①不安全行動の防止
②追突事故の撲滅

安全衛生管理実施計画は、前田産業Gの社員は「週 1 回の確認」協力業者の方々は「前田産業Gの現場に入る前に確認」

「一人一人の意識を高め、前田産業グループ一丸となって来年度“無事故”に努めていきたい。」



熊本県警/暴力団対策室の警部による講話「暴力団の現状と対策」と、DVD視聴も行いました。